

【テーマ】
2-活動資金確保のための取組
(1) 特産品等の開発

南小国町 南小国町あか牛販売会 (現：南小国町あか牛繁栄会)

地域内であまり取り組まれていなかった「あか牛の経産牛肥育」に着目し、あか牛の地産地消を目指して「特産品開発と町内におけるあか牛の流通量増加」の取組みを進めています。

【採択年度】
R3 年度

地域の課題と活動をはじめた動機

「地元でしか作れないものを地元で売りたい」という思いから、地域内流通が少ない「あか牛」の地産地消を目指して活動しています。通常の肥育方法で育てることにチャレンジした後、本事業では、今まで取り組まれていなかった経産牛を南小国町の草原で肥育し、町内での特産品化に向けて取り組みました。

活動（事業）内容

- あか牛の専門知識・技術を持つ料理人や有識者の方々にご指導や助言を頂きながら、生産や流通方法、加工品などを検討しました。
- 地元の事業者やレストランのシェフの方々に経産牛の飼っている様子を伝え、試供品を提供することで経産牛の食肉としての評価を行っていただきました。

成果

- 阿蘇の草原を活用した肥育方法を確立させることによって、あか牛のさらなる魅力の発信につながると確信しました。
- 黒川温泉観光旅館協同組合と連携したあか牛の加工品開発への取組みにつながっています。

現在の活動と今後の展望

- 人気のある部位に偏りがあるので、事業所との調整を行う必要があります。
- 活動に賛同する生産者と経産牛の流通量を増やして、持続可能な経営となる経産牛の放牧肥育や流通・消費の仕組みづくりと、あか牛の良さを地元から発信できるような取組みについて検討していきます。

連携団体

- あか牛の専門知識・技術を持つ料理人や有識者の方々
- 黒川温泉観光旅館協同組合

情報発信媒体

- なし



あか牛の放牧風景



あか牛



料理人・有識者の検討会



あか牛経産牛の肉の加工品

【地域の概要】南小国町 (人口) 3,874人 (世帯数) 1,866世帯 [住民基本台帳 2023.12 現在]
【組織の概要】南小国町あか牛販売会 会長：佐藤 勝明 会員数：5名

事業企画・展開のポイント

地元で出来たものを地元で発信、消費できる仕組み

地元の事業者やシェフの方々に意見をもらい、地元の方々に試食していただくことで、地元で出来たものを地元で発信し、消費できる仕組みを構築・検討することができました。



料理人・有識者の検討会



試食会

組織運営のポイント

この組織自体を自立した組織体にする

組織として活動することで、一人では不可能なことも、多種多様な人々から協力していただけるようになり、より良い活動につなげることができます。



あか牛放牧風景



あか牛生産者・地元業者の検討会

他の団体と連携ポイント

黒川温泉などの地元の企業との連携

経産牛の肥育から販売までの取組みにおいて、調理方法を検討する際はシェフの方々に意見をもらい、流通方法を検討する際は旅館や地元企業の方々と連携することで、活動の可能性が広がりました。



あか牛を余すことなく食す会



あか牛放牧風景